The background of the slide is a light gray gradient with several realistic water droplets of various sizes scattered across it. The droplets have highlights and shadows, giving them a three-dimensional appearance.

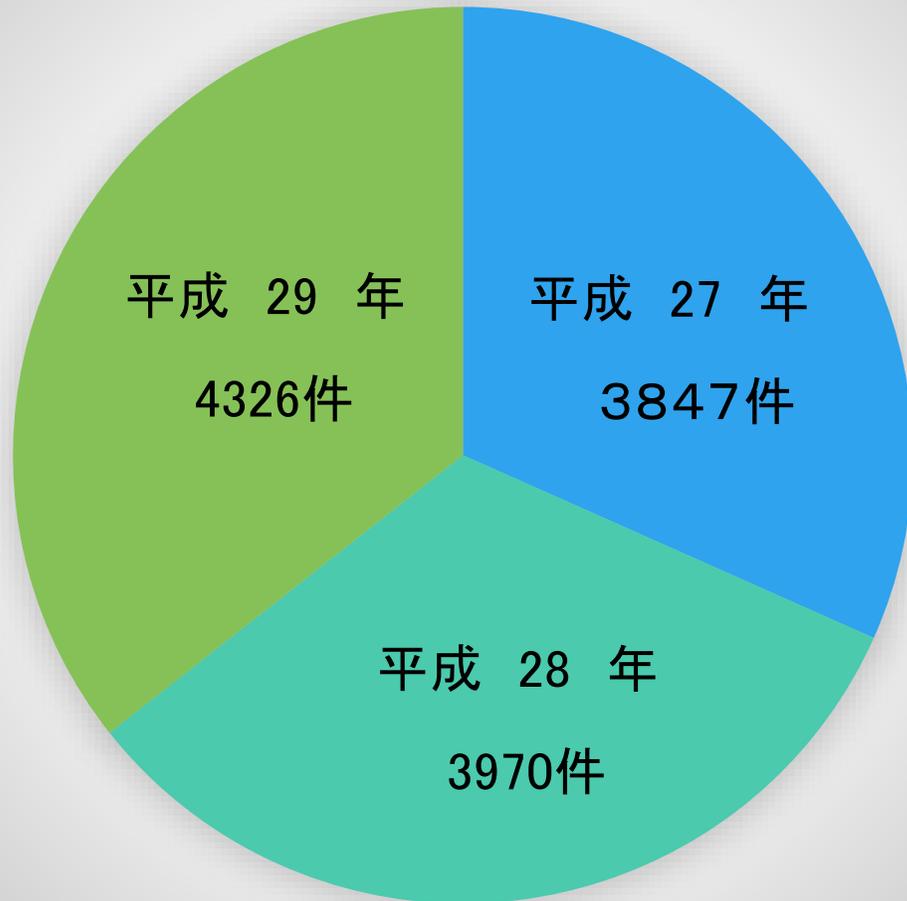
救急現場における

救急搬送の現状

つくば市消防本部 警防課 中島 千尋

救急データのご紹介

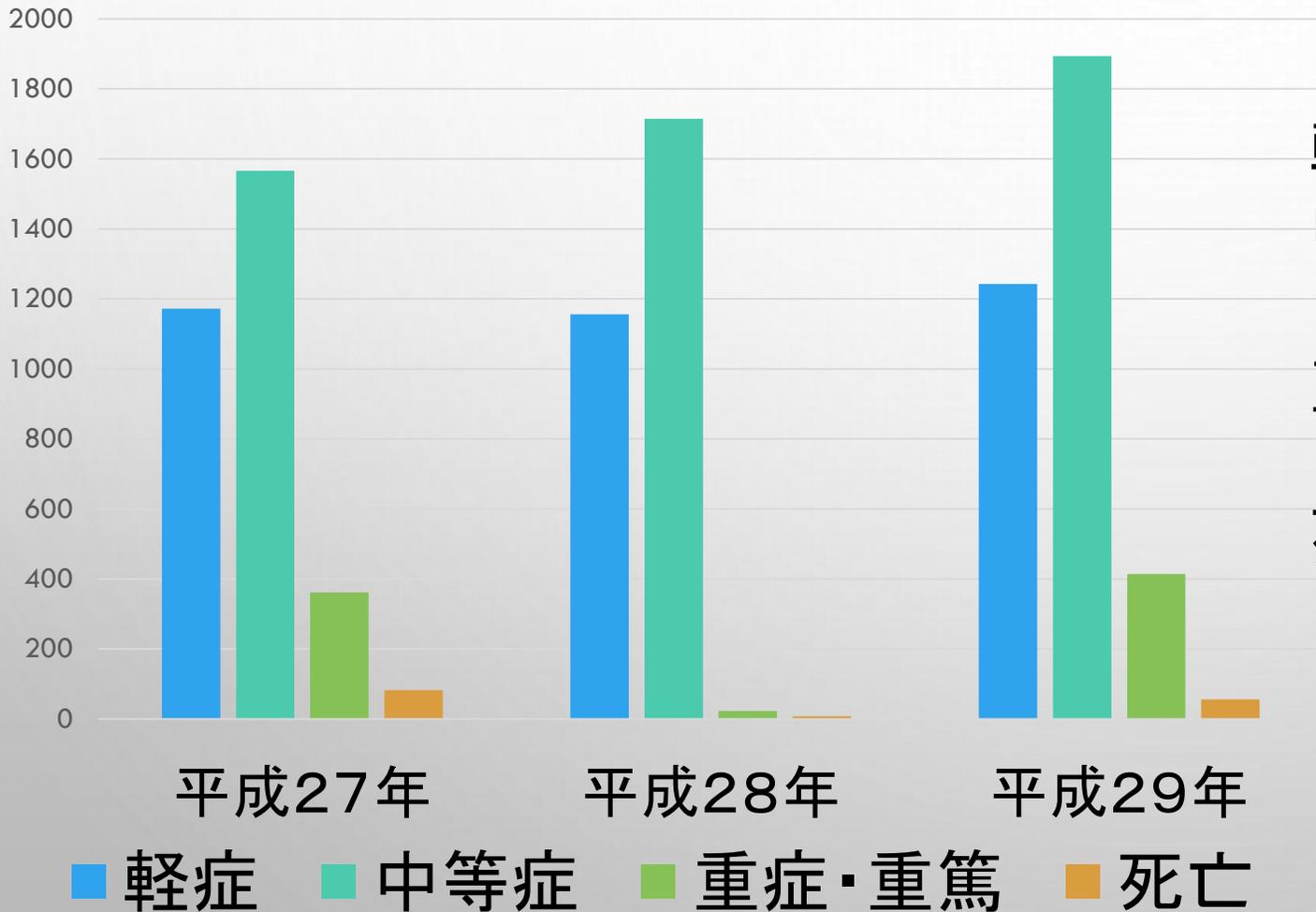
65歳以上救急要請



- 平成27年 8397 件 (45.1%)
- 平成28年 8775 件 (46.3%)
- 平成29年 9041 件 (48.7%)

※ ()内は65歳以上の全体の割合

傷病程度



軽症・・・その日のうちに帰宅できる
中等症・・・3週間未満の入院を要する
重症・重篤・・・3週間以上の入院を要する
死亡・・・救急外来で死亡

救急要請した人の職種

	平成27年	平成28年	平成29年
医師・看護師	127 件	153 件	253 件
施設職員	352 件	280 件	248 件
介護師・ヘルパー	17 件	22 件	37 件

自宅(住宅)からの要請件数

	医師・看護師	介護師・ヘルパー	家族	知人・近所の人
平成27年	59件	14件	1822件	110件
平成28年	79件	22件	1902件	80件
平成29年	108件	37件	2042件	116件

その他にも

警備会社 ・ 緊急通報 ・ 民生委員 ・ 市役所職員

などからの要請が数件あり

資格別の重症度(平成29年)

	軽症	中等症	重症・重篤	死亡
医療従事者	26人	98人	18人	1人
上記以外	656人	1137人	224人	46人

医療従事者要請 145人(搬送143人)

医療従事者以外から要請2158人(搬送2086人)

通報内容で多いもの

- ・心肺停止
- ・意識がない（自宅）
- ・反応が鈍い（自宅）
- ・痙攣
- ・血中酸素飽和度(SPO2)の低下
- ・インフルエンザ
- ・発熱
- ・自宅で転倒
- ・ベットから落ちた

かかりつけの病院・クリニック

平成29年のデータ

かかりつけ医のいた傷病者 3488 人

入院施設のある病院 1960 人

(n=3607人)

かかりつけ・・・現場でもいろいろあって・・・



救急隊について

①救急隊の役割

傷病者の観察及び必要な処置を行った後に、傷病者の症状に適した医療機関に速やかに搬送することを原則とする。

②救急隊の構成

国家資格を持つ救急救命士と救急課程を修了した救急有資格者が乗車しています。

③現在直面している問題

ニュースでも取り上げられている

- ・救急搬送の増加
- ・DNR(延命拒否)の場合

④救急車を呼んだ時のお願い

もし、可能であれば救急隊に渡せる医療情報をあらかじめ用意をお願いいたします。

- ・名前
- ・生年月日
- ・住所
- ・電話番号・ご家族への電話番号など
- ・病歴、既往歴
- ・かかりつけの病院
- ・飲んでいるお薬

等

実際にあった事案の紹介

- ・ 1 例目 在宅介護の事案
- ・ 2 例目 施設での事案